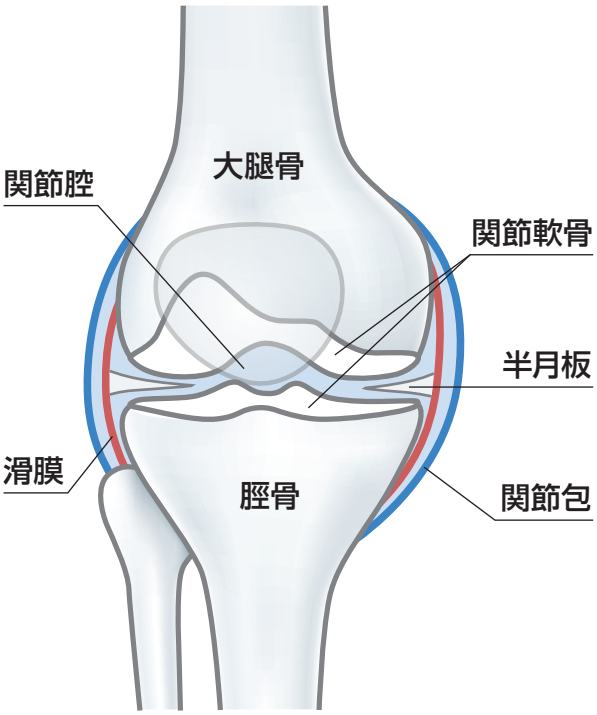
アルツディスポ®関節注25mgを注射される方へ

アルツディスポ®の主成分はヒアルロン酸です。
ヒアルロン酸はもともと、体内（目や皮膚、関節など）に存在し、皮膚では潤いやハリを与える役割を担っていますが、関節の中では潤滑（スムーズな動き）や弾性（衝撃の吸収）に必要な成分とされています。

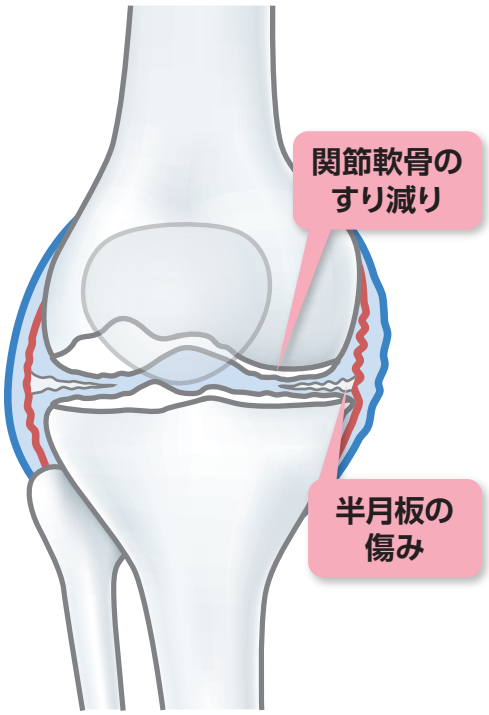
変形性膝関節症では、関節に負荷がかかり関節軟骨の一部がすり減ってしまい、動きが悪くなっています。ヒアルロン酸を膝関節腔内に注射することで、膝の痛みや炎症を軽減する効果が期待されます。

膝の構造（断面図）

健康な人の膝関節



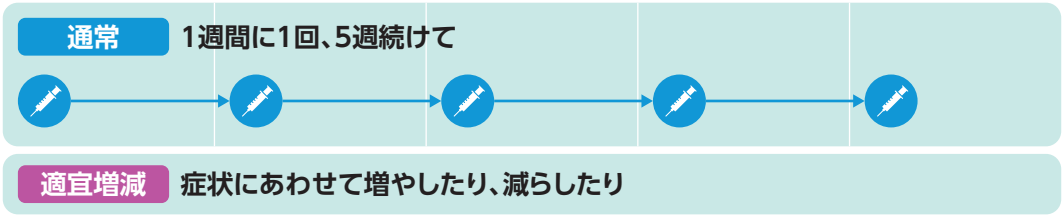
変形性膝関節症の人の膝関節



科研製薬株式会社

アルツディスポ®の投与スケジュール

アルツディスポ®は通常1週間に1回、5週続けて注射しますが、あなたの症状にあわせて、注射の回数を増やしたり、減らしたりします。痛みなどの症状がとれても自分自身の判断で中止せずに、医師にご相談ください。



注射後の注意

- 注射当日の入浴は避ける、もしくは感染防止のための処置について主治医から指導を受けて、清潔な状態が維持できるようにしてください。
- 痛みがとれても激しい運動などで膝に負担をかけないようにしてください。
- 注射後、関節が痛みだした場合には、安静にしてください。
  それでも痛みが続くときは、主治医にご相談ください。

主治医からのコメント

膝関節を動かす筋肉をきたえることで、膝の負担軽減が期待できます。
冊子「変形性ひざ関節症の運動療法」では、おうちでできる簡単トレーニングを紹介していますので、主治医にご相談ください。

2022年6月作成
ARD459-22F-05-CO